

第40回学術集会プログラム

学術集会長講演（1日目 10：10～11：00 第一会場 11番講義室）

「ナイチンゲールから学ぶ時代に抵抗する精神」

小川 典子（順天堂大学保健看護学部 客員教授）

座長：大西 智子（日本赤十字社）

教育講演（1日目 11：10～12：00 第一会場 11番講義室）

" May the methods by which every infant, every human being, will have the best chance of health
-the methods by which every sick person will have the best chance of recovery, be learned and practiced!"

山本 利江（ナイチンゲール研究学会会長・千葉大学名誉教授）

座長：和住 淑子（千葉大学大学院看護学研究院）

市民公開講座1（1日目 13：30～ 第一会場 11番講義室）

「運命の可視化：ナイチンゲールの統計からダーウィンと木村資生の進化論へ」

五條堀 孝（国立遺伝学研究所 名誉教授）

座長：横山 悦子（順天堂大学保健看護学部）

市民公開講座2（1日目 14：45～ 第一会場 11番講義室）

「三嶋のかみさま～三嶋大社の歴史と信仰」

矢田部盛男（三嶋大社宮司）

座長：近藤 ふさえ（長岡崇徳大学）

理事会セッション1（戦争と看護）（1日目 15：30～16：30 第2会場 21番講義室）

「パレスチナ・ガザ/イスラエル問題の現状とこれから

～パレスチナ医療・こども支援活動の現場から～」

猫塚 義夫（新川新道整形外科病院）

座長：川嶋 みどり（日本赤十字看護大学）/鷹野 朋実（日本赤十字看護大学）

シンポジウム（2日目 9：20～11：20 第1会場 11番講義室）

「カサンドラからはじまる、ナイチンゲールの目指した未来とその看護学的意義」

シンポジスト

木村 正子「カサンドラ」翻訳者（岐阜県立看護大学 准教授）

見城 道子「三重の関心とは何か」（東京女子医科大学看護学部 教授）

和住 淑子「看護婦登録制度論争とは何だったのか」

（千葉大学大学院看護学研究院 教授）

座長：小川 典子（順天堂大学保健看護学部 客員教授）

理事会セッション2（研究活動推進委員会）（2日目 11：00～12：00 第2会場 21番講義室）

「3つのテーマと研究の継続」

平尾 真智子（看護史研究会代表）

座長：滝内 隆子・岡山 寧子（研究活動推進委員会）

一般演題【口演】

第1群（1日目 13:30～14:50 第2会場 21番講義室）

座長：春日 広美（千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科）

1群－1

F.ナイチンゲールは〈看護の学問化〉の礎をどこまで築いたか

○猪狩 崇¹⁾

1) 福岡県立大学看護学部

1群－2

『実地看護法 第三編 普通内科病』にみる大関和の看護に関する認識の特徴

○犬伏 真実¹⁾

1) 新潟薬科大学

1群－3

沖縄戦・極限状況下における地域産婆の活動実態

——地域史料から読み解く「いのちを繋ぐケア」の歴史——

○ハーディング 優子¹⁾，矢野 正子²⁾，砂田 普司³⁾

1) 聖徳大学，2) 聖マリア学院大学，3) 瑞浪市教育委員会

1群－4

琉球大学保健学部が残したレガシーから看護教育モデルを考える

- 看護教育を含めた多職種教育のカリキュラムの源流と将来像 -

○中村 哲¹⁾

1) 広島文化学園大学看護学部看護学科

一般演題【口演】

第2群（2日目 9:50～10:50 第2会場 21番講義室）

座長：田中 幸子（東京慈恵会医科大学医学部看護学科）

2群－1

占領期の看護改革——国立東京第一病院附属高等看護学院を中心に

○小島 優子¹⁾

1) 国立看護大学校

2群－2

看護婦（師）等養成所運営費補助金の推移——北海道・埼玉・福岡を事例に

○鈴木 麻記¹⁾， 鈴木 祐子²⁾

1) 人間総合科学大学， 2) 人間総合科学大学

2群－3

看護師が関与した民事訴訟の分析——平成期から令和期における裁判例の検討——

○田中 明日花¹⁾， 小西 知世²⁾

1) 明治大学法学研究科民事法学専攻／聖路加国際病院麻酔科、 2) 明治大学法学部

一般演題【示説】

第1群（1日目 12:30～13:45 第3会場 ラーニングコモンズギャラリー）

座長：樋野 恵子（順天堂大学医療看護学部）

加治 美幸（杏林大学保健学部）

1群－1

Nightingale と高木兼寛にみる看護・医療理念の共通性

○河野義貴¹⁾，毛利聖子¹⁾

1) 宮崎県立看護大学

1群－2

下田歌子の理想的女性像と婦人の務めとしての看護

○川崎久子¹⁾，佐々木秀美²⁾，岡田京子³⁾，中井芙美子⁴⁾

1) 新潟薬科大学，2,3) 広島文化学園大学，4) 広島都市学園大学

1群－3

下田歌子の『家政学』とナイチンゲールの『看護覚え書』に見る看護の比較から現代看護への示唆

○中井芙美子¹⁾，佐々木秀美²⁾，川崎久子³⁾

1) 広島都市学園大学，2) 広島文化学園大学，3) 新潟薬科大学

1群－4

明治大正時代の看護教科書における食事援助教育に関する文献検討

○橋本 正子¹⁾，加治 美幸²⁾，伊勢根 尚美³⁾

1) 2) 3) 杏林大学

1群－5

戦前期における精神病者に対する付き添い及び派出看護の状況

○澤田 恵子¹⁾

1) 看護史研究会

一般演題【示説】

第2群（1日目 14:00～15:00 第3会場 ラーニングコモンズギャラリー）

座長：鈴木 紀子（看護史研究会）

嘉手苺 英子（沖縄県立看護大学名誉教授）

2群－1

太平洋戦争下の満州に派遣された日本赤十字社救護看護婦の救護活動：

ソ連軍侵攻時に前線にいた9つの救護班に焦点を当てて

○金内 淳子¹⁾

1) 日本赤十字看護大学大学院

2群－2

戦時期千葉県における保健婦免状交付の実態

○川上 裕子¹⁾

1) 神奈川工科大学

2群－3

卒業生の進路・免許状を通して知る 保健師法案に名を連ねた弘前女子厚生専門学校の教育の意義

○山本春江¹⁾，菊池美智子²⁾，太田尚子²⁾

1) 元青森中央学院大学看護学部 2) 青森中央学院大学看護学部

2群－4

保健婦助産婦看護婦法制定後の日本の看護師（婦・士）・准看護師（婦・士）養成所数の変遷とその影響要因

○田中幸子¹⁾，川原由佳里²⁾，川上裕子³⁾，小野 桂⁴⁾

1) 東京慈恵会医科大学，2) 日本赤十字看護大学，3) 神奈川工科大学，

4) 神奈川県立図書館

一般演題【誌上発表】

誌上 1

18 世紀フランス助産師教育の近代化に貢献したマリー＝ルイーズ・ラシャペル(1769-1821)の助産理念

○刀根 洋子¹⁾, 杉田 理恵子²⁾

1) 医療思想研究会, 2) 東京家政大学

誌上 2

ナイチンゲール『看護覚え書』における回復条件の構造—精神看護への理論的再解釈—

○川村 道子¹⁾

1) 公立大学法人宮崎県立看護大学看護学部

誌上 3

中樞幸吉『保健婦の指導』（昭和 17 年）にみる戦前期の保健婦教育の内容

○平尾真智子¹⁾

1) 看護史研究会

誌上 4

公衆衛生看護学教科書における保健婦規則の歴史的記述の特徴

○原賀 美紀¹⁾

1) 下関市立大学